

2018

5

— May —

中 小 企 業

力を合わせて
ともに成長し、
広島をもっと元気に。

ひろしま

No.736

広島県中小企業団体中央会

平成30年5月10日発行(毎月10日発行)

INDEX

巻頭特集/組合紹介 1~2

“蓼発祥の地 広島紅蓼ブランドの伝承”

広島蓼協同組合

各市の中小企業支援制度 3~4

春の叙勲 5

組合ニュース 6~7

屋外向け新商品「坪庭キット」を試作開発
広島市北部造園協同組合

地元芸術文化ホールと連携「アフターくらWチャンス」を実施
西条駅前商店街振興組合

組合員の増強と受注拡大目指し組合HPをスマホ対応に
西日本コンピュータ技術者協同組合

お知らせ 8

経営革新計画の相談をお受けいたします
～東部出張相談会(福山)を開催～ 広島県
平成30年工業統計調査を実施します
経済産業省・都道府県・市区町村

全国の先進組合事例 10

兵庫県鞆工業組合

3月景況レポート 11~12

ものづくり企業紹介 13~14

金光味噌株式会社

中央会トピックス 15~16

小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業の公募について
取引力強化推進事業の公募について
組合年度末事務処理について(届出を要するもの)
平成30年度通常総会開催のご案内

風光明媚な
三味線の宵に鳴り響く

三味線のしらべ



頭巻 特集

組

合 紹 介

広島蓼協同組合

“蓼発祥の地 広島紅蓼ブランドの伝承”

理事長

岡本 信太郎 氏



広島紅蓼の歴史と 組合設立の経緯

「蓼(タデ) 食う虫も好き好き」のことわざで知られる蓼は、通常は葉も茎も緑色で、特有の香りと辛味を持っています。広島紅蓼(べにたで)は100年以上の歴史があり、先人から引き継いだ技術で、緑色ではなく鮮やかな紅色に育てています。

蓼が本来持っている自然の力を失わせない栽培技術、そして色鮮やかな紅色の葉。これは当組合の組合員が先代から受け継いだ技であり、こ

の独自の「紅蓼」を守るのに組合が大きな役割を果たしています。

当組合の設立は昭和50年で、今年で43年目を迎えます。小規模ながら蓼の販売シェア全国第2位の位置にあります。組合設立以前は、県内の蓼生産業者は個別に市場や料亭等に出荷しており、出荷先もバラバラで単価も品質も統一されていませんでしたが、組合が前面に立って取引先と交渉を行っていく中で、徐々に一体となった取組みが出来ようになってきました。

組合による品質保証と 供給量確保

品質の確保と統一単価の維持による「広島紅蓼ブランド」の伝承こそが、当組合の存在価値といえます。

広島紅蓼が安全で品質の高いものでありながら、安価に全国のお客様に届けたいとの思いから、組合員が一丸となり、組合の内部ルールを確立し、それが現在も受け継がれています。

組合の存在価値を支えるのが、「共同販売」「共同購買」「共同保管」の3事業です。

まず、共同販売では、組合員の生産した紅蓼の全量を組合から全国34カ所の市場へ発送しています。このとき広島紅蓼のブランド品質に合うものだけを選定しており、このことが継続的な需要の確保と販売コストの軽減に貢献しています。

次に、共同購買では、ブランドイメージを損なわない一定品質の木箱や発泡スチロール容器などを、安い



単価で安定的に仕入れることが可能となっています。

また、出荷されるパッケージ全てに生産者番号を表記し、消費者の信頼獲得につなげています。

共同保管では、組合員が生産した蓼を組合で設置した冷蔵庫で一時的に保管しており、特に夏の暑い時期に傷みを抑え、広島紅蓼の鮮やかな紅色の維持には欠かせません。

こうした品質管理の下での共同出荷と、供給に穴を空けないよう組合での諸々の調整機能が、高い品質確保と安定供給に大きく貢献しています。

鮮度と食感へのこだわり

広島紅蓼は、出荷の際、他県の蓼よりも自然に近い状態のものを提供できるように試行錯誤を重ねております。

例えば、組合会議の中で、品質維持期間を長くするため、出荷の際に脱水処理を加えることが発案されました。しかし、期間の長期化を実現しても、残念ながら、お客様の求める広島紅蓼の本来の味や食感が失われることが分かりました。このため、あくまでも自然の生鮮感を維持した生野菜として出荷するため、脱水処理をあきらめる選択をし、今では、それが広島紅蓼の強みにもなっています。

このように生産者同士が自由に意見を出し合い、常に広島紅蓼のブランド向上に向かって話し合えるの



も、組合組織であるからこそと考えています。

組合の今後の課題

業界の発展も目指す先にはあるのですが、100年以上も続く広島紅蓼ブランドを守り、お客様のニーズに対して安定した出荷量を維持することが当組合の最大の使命と考えています。

しかし、設立当初10名いた組合員も廃業等により現在は6名となり、今後も高齢化等による生産者の減少は避けられない状況となっています。

広島紅蓼の生産は、栽培方法の難易度から他者から参入され難いという反面、事業を引き継ぐ組合員が生まれにくく、この対策が切実で差し迫った課題です。

後継者確保のためにも、出荷時における品質確認が未だ人的な仕組みのため、IT活用による品質維持体制の構築も今後の検討課題です。

将来を見据え、如何に今の生産量

と品質を維持できるか、組合組織であることの利点を最大限に活かし、生産方法の効率化、品質の維持・向上を目指して、組合員同士知恵を出し合って日々意欲的に研究を続けています。

また、出来るだけ多くの一般消費者や、これまで取引の薄かった料理店にも広島紅蓼を知って欲しいとの想いもあり、より情報発信力が高まるよう組合ホームページのリニューアルをはじめとした情報発信力の強化も検討しています。

家庭の食卓の主役をあまり飾ることのなかった蓼ですが、これからはより身近な食材として多くの方に味わって頂くことを目指し、100年以上続く広島紅蓼の生産を守っていきたいと思います。

(取材：連携支援部 島山朋之)

広島蓼協同組合

〒731-0512 広島市佐伯区五日市町石内3665
TEL：082-927-7200
FAX：082-927-7400

県内各市の中小企業支援制度 Pickup

当会で収集した広島県内各市の様々な中小企業支援制度の中から、特徴ある施策をご紹介します。なお、各市の中小企業支援制度については、ここに掲載していないものを含め、広島県中央会HPで紹介しています。

新事業・新分野開拓支援

支援制度	支援元	助成・融資額等	利率・補助率	支援概要等
新分野進出支援資金	広島市	1億円以内	1.4%以下	市内の中小企業及び組合で、新たな事業分野への進出や新商品の開発、新役務の提供等、高付加価値化を促進するための資金
新事業促進支援資金	東広島市	500万円以内	1.2%	事業の拡大に伴い資金を必要とするもので、(株)広島テクノプラザ、広島起業化センタークリエイトコア、東広島試作開発型事業促進施設若しくは東広島市新産業創造センターの入居に関する要件、市補助や市ものづくり表彰等の受託要件をクリアした市内の中小企業者
中小企業見本市等出展事業補助金	府中市	20万円	1/2以内	中小企業における販路の拡大を支援し地域産業の発展を図るため、見本市等への出展を助成
販路拡大支援事業補助金	三次市	25万円	1/2以内	新たに開発した新技術や新製品又は主力製品の販路拡大を支援するため、産業見本市等への出展を助成
新技術・新製品開発支援事業補助金	三次市	300万円	1/2以内	経営基盤の強化又は事業規模の拡大のために実施する新技術及び新製品の研究開発に要する経費の一部助成

小規模事業者支援

支援制度	支援元	助成・融資額等	利率・補助率	支援概要等
小規模事業融資	広島市	2,000万円	1.6%以下	市内小規模事業者等
小規模事業資金	福山市	750万円	1.6%	市内小規模事業者で該当要件を満たす者
小規模事業資金	呉市	2,000万円	1.3%以下	小規模事業者が小口資金をより有利な条件で必要なとき

その他中小企業支援

支援制度	支援元	助成・融資額等	利率・補助率	支援概要等
新成長ビジネス育成資金	広島市	7,000万円	1.2%以下	市内の中小企業者及び組合で市の経済成長のけん引に寄与する「エコビジネス」「観光ビジネス」「医療・福祉関連ビジネス」「都市型サービスビジネス」を営むもの又は営もうとするもの
男女共同参画・子育て支援資金	広島市	7,000万円	1.2%以下	市内の中小企業及び組合で、職場における仕事と子育ての両立支援に取り組むもの
知的財産権取得支援事業	福山市	10万円上限	1/2以内	市内の中小企業者が国内における知的財産権を取得する際にかかる費用の一部を助成。
研修機関活用事業	福山市	5万円	2/3以内	市内の中小企業者が、研修機関が実施する人材育成研修に従業員等を派遣する費用の一部を助成
ものづくり技術伝承資金	呉市	2,000万円	1.15%	ものづくり技術の伝承や高度化のための資金
職場環境改善資金	呉市	5,000万円	1.3%以下	福利厚生、労働環境改善、ワークライフバランス推進等のための資金
中小企業設備投資促進事業補助金	府中市	100万円	1/5に相当する額	経営革新計画承認又は経営力向上計画認定を受け、設備投資にかかる費用の一部を助成
特産品開発事業補助金	府中市	20万円	1/2以内	本市の地域資源を活用し魅力を全国に発信することが見込まれる特産品の開発又は改良を行う事業者を支援
経営環境変化対応資金	東広島市	1,000万円以内	1.2%	最近3か月の売上高が前年同期の売上高に比べて10%以上減少しているもの

支援内容(対象者、対象要件等)については、各市HPにて詳細が掲載されておりますので、ご確認いただいた上、各市担当課までお問い合わせください。

● 30年 春の叙勲 ●

この度の受章、誠におめでとうございます。

叙勲



旭日小綬章

鶴野 俊雄 氏

東友会協同組合 元副理事長



旭日小綬章

橋本 満 氏

広島県警備業協同組合 理事



旭日双光章

小早川 清 氏

広島県歯科医師協同組合 元賀茂・東広島支部長



旭日双光章

佐藤 明三 氏

福山地方鑄造工業協同組合 理事



旭日双光章

長崎 和孝 氏

広島塗装事業協同組合 元専務理事

組合NEWS

屋外向け新商品「坪庭キット」を試作開発 広島市北部造園協同組合



坪庭キット

広島市北部造園協同組合（理事長 栗尾勝三）では、平成29年度中小企業組合等活路開拓事業を活用し、今後の顧客ターゲットとして都市部の戸建住宅や店舗のオーナーを想定した新商品、屋内外向けの「坪庭キット」を試作開発した。

当組合では、昨年度まで数回にわたり国際展示会に出展し、従来の庭造りとは違った高付加価値商品を提案してきたが、本格的な石組みを用いた庭造りでは規模が広すぎ、昨今の顧客ニーズとマッチしないため、小型化した商品への改良が必要との結論に至り、独自性とデザイン性を持った新商品を目指すこととなった。

具体的には、ユーザーが和風・洋風、屋外・屋内のタイプを



国際ガーデンEXPO

選択し、次にキットのパーツから植物、砂利・砂、垣根、御影や八女石等の石組、ガーデンツール、オブジェ等を自由に選択して組み合わせるというもので、屋内外対応型の小型庭園として、当事業では5種類の「坪庭キット」を試作開発した。

この「坪庭キット」を昨年10月、幕張メッセで開催された「第11回国際ガーデンEXPO」へ出展、また地元広島では組合事務所での展示会の開催、エンドユーザー向け調査など、今後の改良や販路開拓へ向けて参考となる意見の聴取をおこなった。



エンドユーザー向け調査

中でも技術力やデザイン性に対する評価が高く、また、改善点、購入場所、販売するためのアイデアなど、今後の参考となる具体的なユーザー目線での意見も聞くことができた。

当組合では、これらの調査結果や関係者からの意見をもとに、今後は試作した「坪庭キット」を販売するためのマーケティング戦略の確立へ向けて取り組んでいく予定である。

栗尾理事長は、「すでに組合では専門家を交えて坪庭キットのマーケティング戦略に関する検討会を実施している。また、販売していく上でのツールとしてWebやパンフレットなどの製作にも取り組んでいきたい。」と今後の抱負を語られた。



広島市北部造園協同組合

〒731-0221

広島市安佐北区可部8-14-10

TEL : 082-819-3288

FAX : 082-819-3290

組合NEWS

地元芸術文化ホールと連携「アフターくらはらWチャンス」を実施 西条駅前商店街振興組合

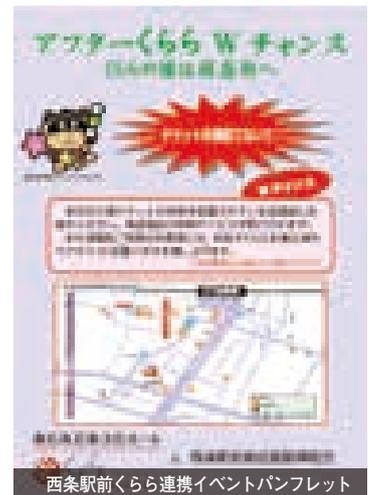
西条駅前商店街振興組合(理事長 石井千之)は、東広島芸術文化ホールくらはらとの連携事業「アフターくらはらWチャンス」を始めた。

本事業は、くらのチケットの半券を提示するとイベント参加店で独自の特典が受けられるサービスで、さらに、くらはらで開催される公演のペアチケットが当たる応募はがきも渡している。

同振興組合は、組合員が99名と発足時の2002年から1割減少し、活性化策を探っている。一方のくらはらは、来場者に食事の場所を案内するなどの利便性の提供による利用者数向上を目指しており、互いの思いが一致し本事業が実現

した。

本事業は、くらはらと商店街の連携により市中心部に来た人の滞在延長と消費拡大につなげることを目的に、平成30年4月1日から平成31年3月30日まで実施する。



西条駅前くらはら連携イベントパンフレット

組合NEWS

組合員の増強と受注拡大目指し組合HPをスマホ対応に 西日本コンピュータ技術者協同組合

西日本コンピュータ技術者協同組合(理事長 田淵信夫)では、中央会の取引力強化推進事業を活用し、今後の組合員増強、受注の拡大を目的に、組合ホームページのリニューアルを行った。

昨今、インターネットの閲覧端末がスマートフォン・タブレットへ急激にシフトしている中、現在の組合ホームページを



PC画面

これらの端末で閲覧しやすいようにリニューアルすることで、加入を希望する技術者からの問い合わせにより多く対応し、新規組合員の加入増を見込んでいる。

更に今回のリニューアル

では、閲覧者である技術者や発注先企業の担当者などが当組合の魅力や特徴を理解しやすいよう、全般的な記載内容の見直しも行った。ホームページを通じ、組合組織としての強み・メリットをより明確にPRしていくことで、組合のイメージアップやブランドの確立、他との差別化を図ることができ、今後の組合員増加やソフトウェア開発業務の受注増を期待している。

今後は、組合内の受注体制の強化と共にリニューアルした組合ホームページを効果的に活用し、新規顧客の獲得、受注の拡大へ向けて取り組んでいきたいと考えている。



スマホ画面

お 知 ら せ

経営革新計画の相談をお受けいたします ～東部出張相談会(福山)を開催～

広島県

広島県では、中小企業の経営革新(新たな取組みによる経営の向上)を全業種にわたって幅広く支援しています。経営革新計画を作成し承認を受けた場合には、計画期間中にさまざまな支援措置を利用することが可能となります。今年も福山にて出張相談会を開催し、計画申請の相談及び申請受付を行います。この機会にぜひご相談ください！

【開催日程】

第①回:5月18日(金) 第②回:6月18日(月) 第③回:7月18日(水)
第④回:8月20日(月) 第⑤回:9月18日(火)

【開催時間】

9:00～16:00(1社1時間を目安に相談対応や申請書類の確認等を行います。)

【開催場所】

広島県福山庁舎 第3庁舎(福山市三吉町1-1-1) 351会議室

※ただし、第④回:8月20日(月)は384会議室で開催されますので、ご注意ください。

ご相談を希望される方は、各開催日の2日前までに事前予約票(広島県HPよりダウンロード)をFAX、又はお電話(TEL:082-513-3371)にて受け付けております。

経営革新課 出張相談会

検索

平成30年工業統計調査を実施します

経済産業省・都道府県・市区町村



工業統計



工業統計キャラクター
コウちゃん

- 平成30年工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、平成30年6月1日時点で実施します。
- 工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。
- 調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。
- 調査票に御記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。
- 調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしく願います。

Shinkumi Bank

ちかくにいるから、
チカラになれる。



信用組合は、中小企業や小規模事業者、地域・業域・職域の生活者である組合員に対して、
決め細やかな訪問活動と、人の温もりを大切にされた親身な相談活動を通して、
どんな時も、組合員と共に歩み続ける、身近な金融機関であることを約束します。

広島市信用組合

☎(082)248-1171
広島市中区袋町三番十七号

広島県信用組合

☎(082)249-1111
広島市中区富士見町一番十七号

信用組合広島商銀

☎(082)244-1152
広島市中区西平塚町四番十二号

呉市職員信用組合

☎(082)253-0066
呉市役所本庁舎八階
呉市中央四丁目一番六号

両備信用組合

☎(0847)451-2218
府中市元町四六二番地の十

備後信用組合

☎(0849)226-5566
福山市野上町三丁目二番二号

広島県信用組合協会

☎(082)247-7363
広島市中区宝町九番十一号

*信用組合は平成29年10月に新しいコミュニケーションマークを制定しました。

経営診断サービス(無料)のご案内

「中小企業経営診断システム(MSS)」

を利用した簡易な経営診断サービスを無料で実施しています。

主な診断内容

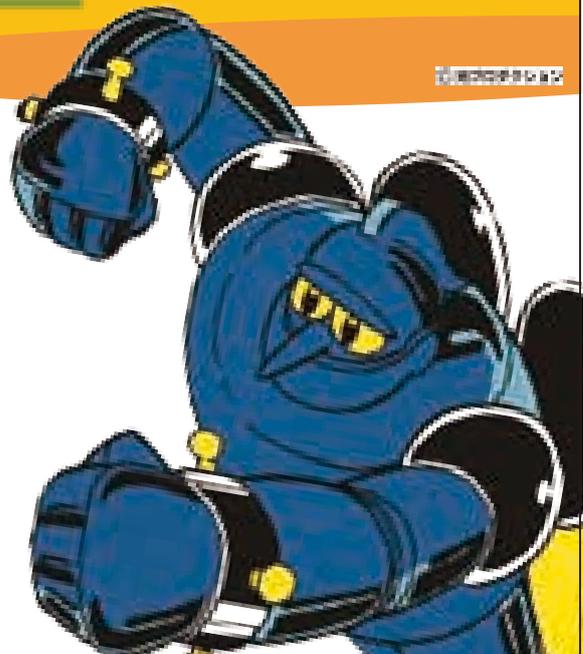
- ✓ 同業種内順位を算定
- ✓ 財務内容を5段階で評価
- ✓ 財務バランスチェック など

「広島県信用保証協会 MSS」で検索！

広島県信用保証協会 MSS

検索

<http://www.hiroshima-shinpo.or.jp>



広島県信用保証協会

本 所 〒730-8691
三原支所 〒723-0014
呉 支 所 〒737-0045
福山支所 〒720-0065
備北支所 〒728-0021

広島市中区上幟町3番27号
三原市城町3丁目1番1号(三原港湾ビル3階)
呉市本通4丁目7番1号(呉商工会議所ビル4階)
福山市東桜町1番21号(エストパルク7階)
三次市三次町1843番地の1(三次商工会議所ビル1階)

Tel (082)228-5501
Tel (0848)63-4173
Tel (0823)21-9281
Tel (084)923-4893
Tel (0824)62-3917

全国的 先 進 組 合 事 例

兵庫県鞆工業組合

～後継者の育成／技術・技能の継承／人材確保・育成～

鞆縫製者トレーニングセンターを設立、伝統技術を伝承

■背景・目的

豊岡は鞆の日本4大産地の一つである。バブル崩壊後、大手の製造拠点が海外に移ったことで一時衰退したが、平成18年「豊岡鞆」が地域団体商標登録の認定を受け、長年培った縫製技術、商品アイテムの豊富さを売りに自社ブランドで販路拡大を目指す組合員が増加。そのような中、鞆縫製者の高齢化及び縫製者不足の問題が顕在化しており、この課題解決に取り組むことになった。

■取組みの手法と内容

新たな縫製者を育成して組合員の労働力不足の解消を図るとともに、若者の雇用機会を提供することを目的に、平成25年9月厚生労働省の企業支援型地域雇用創生事業の活用により「鞆縫製者トレーニングセンター」を開設した。

当事業の内容は訓練生の募集から始まる。職業安定所を通じて全国から訓練生を募集、面接を経て訓練生を選考した。その後、技術習得訓練を開始。訓練生は鞆縫製未経験者を対象にしているため、訓練ではミシンの電源の入れ方など基本的な構造の説明から指導。様々な種類のバッグの制作技術を一定の水準に達するよう指導を行っている。3ヶ月間の技術習得訓練終了後、縫製現場の実施訓練としてイ



トレーニング風景

ンターンシップを実施。「訓練生にできるだけ多くの現場（企業）を経験させる」ために1企業3日間で5企業（延15日間）で実



研修生制作品

施している。訓練修了後、採用予定組合員企業によるマッチング会議により、企業面接を行う訓練生を決定、訓練生との面接後、双方の合意により就職が決定する。

当事業は当初、厚労省の助成金で開始。その後2年間、豊岡市の事業として継続されたが、助成金が途絶えることとなった。本事業は組合及び地域社会に好影響を与えていたため、何とか事業を継続するために、組合独自の運営の道を模索し、但馬技術大学校と連携した。

■成果とその要因

事業開始から10期76名の修了生を送り出し、71名が組合員企業、地元企業に就職し、初期の目標を上回る実績を上げた。脱落者を出さず、一定の水準で育成するために訓練生個々の技量にあわせて講師が適性を見極めながら課題を与える等、講義に工夫を凝らした。訓練生と組合員企業とのベターマッチングを実現するために、組合員は自由に訓練を見学できるようにし、インターンシップを実施する等、双方により多くのお見合い機会を設けたことが成果に寄与している。



トレーニングセンター

- 住所 〒668-0041 兵庫県豊岡市大磯町1番79号
- TEL 0796-23-7833
- URL <https://www.toyooka-kaban.jp/>
- 設立 昭和40年4月 ■出資金 9,300千円
- 主な業種 鞆の生産の事業を営む中小業者
- 組合員 61人

〔平成28年度 組合資料収集加工事業報告書 先進組合事例抄録〕より

3月 景況 REPORT

— 情報連絡員報告から —

増加・上昇・好転
 変らず
 減少・下落・悪化

製造業

業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
食料品					
繊維・同製品					
木材・木製品					
印刷					
化学・ゴム					
窯業・土石製品					
鉄鋼・金属製品					
一般機器					
電気機器					
輸送用機器 (自動車・造船)					
その他 (家具・装備品)					

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

非製造業

業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
卸売業					
小売業					
商店街					
サービス業 (自動車整備・広告・警備・情報サービス)					
建設業 (工事業)					
運輸業					
その他 (不動産業)					

景況DI値の推移 (前年同月比)



情報連絡員からのコメント紹介

製造業

食料品

●3月の出荷量は前月比21.7%増加、前年同月比16.6%増加となり、売上高は前月比21.2%増加、前年同月比13.8%増加となった。

平成29年度は前期と比べて若干出荷量が減少したが、これは前期に大きなスポット受注があったためである。近年、出荷量は海外向けや商品の多様化等により増加傾向にあるが、業態によってばらつきがあり、業界全体が上向いているとは言いがたい。

木材・木製品

●例年に比べ、春先の需要が少ないため、不安である。先行き不透明感がある。

●<全国>

- ・平成30年2月の全国の住宅着工戸数は69,071戸で前年同月比2.6%減少
- ・季節調整済年率換算値では92.6万戸(前月比8.2%増)
- ・木造住宅の着工数は38,340戸で前年同月比3.2%減少
- ・住宅着工の動向については、前年同月比で8か月連続の減少

●<広島>

- ・広島県内の2月の着工戸数は1,492戸で前年比2.8%減少、このうち持家は401戸で前年比11.1%減少、貸家は611戸で前年比8.1%減少、分譲は479戸で前年比14.9%増加
- ・県全体の住宅着工動向は前年同月比で2か月連続の減少となり、昨年末から好調を維持してきたプレカットの稼働も鈍化傾向
- ・地域ごとにはばらつきがある結果となった
- ・全体としては、不需要期でも大きな落ち込みはなく、売上は一定水準に踏みとどまっており、新年度予算執行への期待もある
- ・住宅は将来減少が予想されるため先行き不安の声も強く、経営規模や業態によって景況感に偏りがある

印刷(出版・印刷・同関連)

●印刷業界全体は、電子メディア等の伝える媒体の多様化により、厳しい状況が続いている。

何かに特化したり、紙メディア以外の仕事も取り込んでいる企業は仕事量が維持出来ているが、社会環境の変化に対応出来ない企業は変わらず厳しい経営環境である。

化学・ゴム(工業用ゴム製品)

●引き続き高操業の状況ではあるが、人手不足が深刻化している。

国として、労働力人口が減少継続していく中で、新たな外国人労働者に対する規制緩和策を検討してもらいたい。

来年度の消費税引き上げ後の経済失速が懸念されるが、その前に現在進行しているアメリカ、中国における貿易戦争及びトランプ政権の貿易赤字縮小を目的とした様々な政策が今後我々の経営環境に重大な影響を与える可能性があることを考えると、積極的な投資は国内においては出来ない状況である。

化学・ゴム(プラスチック製品製造業)

●売上は、全体的には各社良い状態で横ばい傾向にある。樹脂原材料の値上げにより、収益悪化が懸念されている。

窯業・土石製品

●出荷状況(24工場)

- 30年3月 3,157㎡(前年比7.64%減少)
- 30年2月 2,671㎡
- 29年3月 3,418㎡

平成29年度(平成29年4月～平成30年3月)出荷前年度比1.74%減少

一般機器(一般機械器具)

●広島県西部地区においては、製鉄機械、タービン・コンプレッサー及び航空機の後部胴体パネル組立の操業は、前月同様定時間操業で推移

しており、関連する協力会社も前月同様定時間操業となっている。

●3月末は年度末ということもあり、仕事量・売上共に増加している。しかし、新年度に入ると、例年通り落ち着いてくることが予想される。廃業による脱退が1社あった。

役員が高齢化している。

●今月は、自動車関連が好況の一方、スポット受注の減少と出荷時期の変更により前月比26.7%減少、前年同月比7.9%減少となった。

国内の工作機械業界の売上は、4ヶ月連続の1,500億円超えとなった。特に自動車関連が好調である。

電気機器 (電気機械器具)

●今月は、受注量の増加に伴い、前月比2.0%増加、前年同月比2.0%増加となった。

国内外での受注は横ばいで推移している。

最低賃金の上昇が経営を圧迫している。取引先に価格交渉をしているが、厳しいのが現状である。

平成30年度から所得控除の対象となる配偶者の年収の上限が103万円から150万円に引き上げられる。しかし、年収が130万円を超えると社会保険料の支払義務が発生するのは縦割り行政の弊害ではないか。

業界ごとに事情が異なるのに法律が十把一絡げなのはいかがなものか。意見を述べる場が少ない。

輸送用機器 (輸送用機械器具 (自動車))

●組合員の業況は、ビジネス依存度の高い主要顧客 (マツダ) の下記業況に比例している。マツダの国内生産台数が継続して高レベルにあるため、好況を維持

・2月の国内自動車販売台数は全需が667千台、前年同月比3.5%減少と6ヶ月連続の前年割れ。登録車は前年比4.9%減少と6ヶ月連続の前年割れ、軽自動車も0.7%減少と3ヶ月振りの前年割れ。マツダ車は2.2%増加と2ヶ月振りの前年超え

・マツダ車の2月の海外販売合計台数は108千台、前年同月比15.2%増加と2ヶ月連続の前年超え

・マツダの2月の輸出動向については、輸出台数は前年比16.9%増加と2ヶ月連続の前年超え

・マツダの2月の国内生産台数は、前年同月比11.3%増加と3ヶ月連続の前年超え

輸送用機器 (輸送用機械器具 (造船))

●中小造船業については、前月と大きな変化はない。

●県内2,500総トン以上の平成30年3月の船舶建造許可実績は7隻302,300総トン (前月2隻164,200総トン、前年同月5隻220,900総トン)であった。

輸送用機器 (輸送用機械器具 (造船関連団地))

●仕事量が減少したことで残業もなく、土曜日も休みの状態である。

その他 (家具・装備品)

●昨年4月を境に業況は回復基調にある。特にベッドが回復傾向にある。

家具業界の2017年の速報値によると、家具全体では前年比3%減少となった。

非製造業

卸売業 (総合)

●大手運送業者の運賃値上げにより、中小企業はコストアップとなっている。

「資材関連」においては、住宅着工件数は減少傾向にある。

「雑貨」においては、地方小売店は販売低調、日用雑貨も販売苦戦。

「繊維」においては、婦人下着は、急激な気温の上昇、花粉・黄砂の影響で春夏物商戦は好調である。

「食品」においては、外食産業向けは前年比減少傾向が継続している。

卸売業 (電設資材)

●広島県の1月の住宅着工状況は、前年比3.3%減少。今月は、民間物件が牽引し、順調に推移した。

卸売業 (豊・敷物)

●3月に入り、展示即売会を開くなど、徐々に動きが出てきている。又、工務店や新築工事、リフォームなどにより、若干仕事が出てきてはいるが、売行きは小口注文程度である。相場は横ばいで推移している。

小売業 (各種商品小売業)

●人手不足が続いており、事業拡大が困難な組合員が増えている。

消費税について、内税・外税と変更の都度、事業者は対応を迫られるため、一定の方式を継続してもらいたい。また、中小企業者においては、外税方式が望まれる。軽減税率の導入にあたっては、小売事業者の事務

負担軽減を考慮してほしい。

●新規販売先が増加したこと、昨年末からの野菜の不作による相場高により売上は増加した。利益率も上がっており、収益状況は好転している。

●人材不足や経営者、従業員の高齢化により個店の休業が増え、営業日数が減ったことから、全体の売上が落ち込んでいる。しかし、新たなイベントや地元ケーブルテレビのCM等の効果もあり、来店客数は前年比変化なしとなった。

小売業 (家庭用電気機械器具小売)

●今月の販売実績は前年同月比0.6%増加となった。

商店街 (各種商品小売業)

●一昨年3月に、呉市からの「来てクレにぎわい店舗」公募事業助成金を活用して開店したお好み焼き店が、売上不振のため3月中旬に廃業し、組合からも脱退した。

今年初めて「まちゼミ」を開催したが、認知度不足からか、売上、新規顧客の獲得に至らない店舗が多かった。

サービス業 (自動車整備業)

●車検台数は前月比16.4%増加、前年同月比1.8%増加。車検場収入は前月比15.5%増加、前年同月比2.9%増加。重量税・登録印紙の売上は前月比40.7%増加、前年比2.7%減少となっている。

年間の状況としては、車検台数は0.2%減少で、車検場収入は0.7%減少となった。重量税、登録印紙の売上は、4.3%減少となった。特に1月、2月の減少が目立っている。

サービス業 (広告業)

●年度末ということもあり、多忙であった。

年度内に間に合わない物件が4月にずれ込み多少売上増加の見込みである。

依然、人手不足が課題である。

建設業 (工事業)

●カーテン、敷物、壁装クロス等の3品目の防火・防災ラベルについて、3月度は前月比0.8%減少とほぼ変化なし。前年同月比でも3品目合計で14.5%と大きく減少した。

昨年秋より回復基調であるが、夏場の低調の影響が大きい。内装工事については、大きなウエイトを占める新築物件が減少気味であり、今後も楽観視できない見通しである。

3月も引き続き人手不足が深刻で、工賃の上昇が工事の収益に影響を与えている。

●3月の工事受注件数は、前月比16.8%増加、前年比28.9%増加となった。

●年度末を迎え、公共案件の発注は、繰越案件を除きほぼ止まっているため、4月以降の新年度発注工事を6月と見込み、その時期までの民間需要を積極的に受注する動きが見られる。

運輸業 (道路貨物運送業)

●車両不足を背景に、チャーター便、引っ越し、スポット便ともに運賃が上昇し、売上は増加したが、昨年3月に比べ軽油価格が大きく値上がりしたこと、下請業者へ依頼する運賃も値上がりしているため、収益の改善には至っていない。

引っ越しは、昨年ほどの混乱はなかった。

●今月は、年度末ということもあり、全体的に荷動きは好調に推移し、特に中旬以降は多忙であった。売上、収益は前月比増加、前年同月比変化なしとなった。

●3月は年度末の影響もあり貨物輸送量は増加し、売上、収益共に増加したが、前年同月比は、ドライバー不足の影響により車両の稼働率が低下し売上に大きな変化は見られなかった。軽油価格が上昇しており、収益状況が悪化しつつある。

運送業界も職場環境の改善、賃金制度や労働時間の見直し等、課題は多いが、直ちに改善することが難しいのが実態である。

水運業

●船員の高齢化が進んでいると同時に若年船員が育っていないため、船員不足である。

運賃、用船料の改善が見られない。

内航輸送に関して、対累計前年比では、特に大きな変化はない。

その他 (不動産業)

●今月の売上は、一般評価がやや増えたことにより前年比増加となった。前年同月比は、前月までと同様、固定資産評価の入金のタイミングにより収益、資金繰りが悪化した。

年度末のため、一般評価等が増加見込みである。

ものづくり **企業** **紹介**

金光味噌株式会社

「府中味噌」を海外に ～からだ思いの味噌造り～

代表取締役社長

金光 康一 氏



伝統の「府中味噌」

府中味噌は400年前に製造が始まり、長い伝統があります。府中は、京都、讃岐と並ぶ白味噌の三大産地です。江戸時代、府中は山陽道と出雲道の要衝であり、土産品として全国へ広まったことが府中味噌の発展に繋がりました。寒暖差の大きい府中の風土で育った天然麹菌を用い、厳選された良質の大豆・米、そして清澄な水を使い長時間発酵させることにより、甘めで濃厚なうまみのある白味噌となります。当社は1872年(明治5年)に創業し

ました。味噌メーカーは全国各地に多数ありましたが、食生活の欧風化とともに、味噌の消費量が大きく落ち込み、廃業も進みました。府中でも現在は3社を残すのみとなり、当社はその一つで、白味噌を中心に米味噌やフリーズドライ味噌汁等の味噌加工品を作っています。私が4代目となります。

素材(有機無農薬)に こだわった味噌造り

当社の経営理念は「安全で安心で

きる味噌を誠意持って製造し、消費者の健康に寄与する」ことです。

味噌は大豆、米、大麦、塩というシンプルな素材で作ります。それゆえに素材選びが最も重要です。高度経済成長とともに農薬や化学肥料を使った栽培が増加し、安全な原材料確保が困難になってきました。その頃、海外では農薬や化学肥料を使わず有機肥料によって生産された農産物に人気が集まり始めました。先代社長は「これだ!」との思いから海外での「有機食品製造認定取得」に取組み始めました。

当時日本ではまだ有機農産物の基準が確立されておらず、まずは先進地であるアメリカの認定機関OCIA インターナショナルの認定取得に挑戦、多くの困難がありましたが1982年認定取得が実現しました。この取組みで、素材へのこだわりが一層強いものになってきました。2000年に日本で制定された有機JAS食品認定



- 当会が地域事務局を担っているものづくり補助金に採択された会員組合員企業の
- 経営トップの経営方針や未来への想いなどを紹介しております。
- 当コーナーが企業間連携や異業種交流へと繋がることを期待します。

を、味噌メーカーでは国内で最初に取得、その後もアメリカ、ヨーロッパなど海外で認定を取得しています。これらの認定は、当社の海外展開の大きな強みにもなっています。

海外展開のきっかけ

43年前の1975年に輸出を開始、現在では北米、ヨーロッパ、中東など15カ国以上に白味噌、米味噌やフリーズドライスープを輸出しています。

きっかけは、海外からのホームステイ受入れです。

アメリカからの留学生にナチュラルフード（無農薬・無添加の食品）を好む学生がいました。彼は素材にこだわる当社の味噌造りに興味を持ち、帰国後オーガニックショップを開設、持ち帰った当社の味噌が評判となり、定期注文が入るようになったことが海外取引の始まりです。

本格的な海外展開の直接の契機となったのは、国内量販店のプライベート商品（PB）生産からの撤退です。20年程前に量販店より「扱い量を増やしたいので、増産体制をとって欲しい」との依頼がありました。いい話ではありましたが、安定した注文を保障するものではなく、設備投資のリスクもありました。併せてPBの生産が増えることは発注者主導となり、当社がこだわる理念の障害にならないかとの疑念を感じ、PBから完全撤退を決意しました。

その結果、売上げは激減、厳しい状況となる中、海外に活路を求めるとしたのです。国内では当社のこだわりを価格に反映しづらい状況でしたが、海外市場では健康食や日本食ブームで需要も増加しており、こだわりを価格に反映しても認めてもらえる消費者が多数いると考えたからです。

鮮度と健康への挑戦

「有機味噌製造認定」を得たことから、海外からの企業視察が増加しました。そのことがきっかけで海外展示会にも出展するようになり、その機会に、展示会だけでなく現地スーパーやレストランを訪れ、売れ筋商品の確認、シェフとの意見交換や、府中味噌の魅力訴求など、私自身が直接マーケット調査やプロモーションを行っています。

「現地のニーズに徹底的に沿った商品提供」これが当社の海外戦略です。

ドイツの展示会に参加した際、食べ物に含まれるグルテンに反応して腹痛をおこすセリアック病の方に、グルテンフリー商品を開発して欲しいとの依頼を受けました。また、味噌



を調味料として使いたいので少量で使い勝手がよく、鮮度が保てるパウチタイプの商品が欲しいとの声もありました。

その頃折良く公募のあった「ものづくり補助金」に採択され、グルテンフリー味噌の開発とパウチ包装設備を導入しました。特にパウチ商品は好評で、設備の増設が必要な程です。味噌生産量も1.6倍に増加、海外販売比率も50%を超える状況となっています。

今後も、海外の日本食ブームの拡大とそれに伴う多くの企業の参入が予測されます。府中味噌が伸びる可能性も大ですが、当社は価格や量で勝負するつもりは全くないのです。

これからも、現地ニーズと当社の理念を融合させた独自の商品で海外市場を開拓していきたいと考えています。

（取材：福山支所 石本哲也）

金光味噌株式会社

本社

〒726-0005 広島県府中市府中町628

TEL：0847-41-2080

www.kanemitsu-miso.co.jp





小企業者組合成長戦略推進プログラム等 支援事業の公募について(予定)

広島県中央会では、「平成30年度小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業」の公募を、以下の内容で予定しています。

- 【公募時期】** 5月下旬開始予定(確定次第、当会のHPでお知らせします。)
- 【事業内容】**
 - ①小企業者組合が組合員及び組合の活性化のため実施するフィージビリティ・スタディ事業(実現可能性調査)
 - ②フィージビリティ・スタディの結果を具体化するための事業
- 【補助対象者】** 構成員の3/4以上が小企業者である組合等
- 【補助上限額】** 1,200千円
- 【補助率】** 2/3以内

※公募内容については変更の可能性があります。確定次第、広島県中央会HPでお知らせいたします。

取引力強化推進事業の公募について(予定)

広島県中央会では、「平成30年度小規模事業者組織化指導事業(取引力強化推進事業)」の公募を、以下の内容で予定しています。

- 【公募時期】** 5月下旬開始予定(確定次第、当会のHPでお知らせします。)
- 【事業内容】** 中小企業・小規模事業者の連携による取引力強化促進を図るために実施する、共同販売・宣伝、組合員の事業・企業紹介等のための組合が行うHPやチラシの作成等、共同事業の活性化・組合員の受注促進等の取り組み
- 【補助対象者】** 構成員の1/2以上が小規模事業者である組合等
- 【補助上限額】** 500千円(1組合等あたり下限100千円以上)
- 【補助率】** 2/3以内

※公募内容については変更の可能性があります。確定次第、広島県中央会HPでお知らせいたします。

【ご相談・お問い合わせ】 広島県中央会 まで TEL:(082)228-0926



組合年度末事務処理について(届出を要するもの)

組合は、法令の規定により、決算関係書類、役員変更届書等を所管行政庁に届け出る必要があります。
また、その際に、届出書類の写しを中央会にもご提出をお願いしています。

決算関係書類

組合種類	根拠法	添付書類等
事業協同組合等	中協法105の2才1項	<ul style="list-style-type: none"> ●事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金の処分又は損失の処理の方法を記載した書面 ●通常総会又は通常総代会の議事録又はその謄本(通常総会、通常総代会終了後2週間以内)。
協業組合	中団法5の23才6項	
商工組合	中団法71	
商店街振興組合	商振法82才1項	

役員変更

組合種類	根拠法	添付書類等
事業協同組合等	中協法35の2	<ul style="list-style-type: none"> ●変更した事項を記載した書面並びに変更の年月日及び理由を記載した書面。役員の選挙又は選任による変更の場合は、新役員を選挙した総会若しくは総代会及び選任した理事会の議事録又はその謄本を追加(変更後2週間以内)。
協業組合	中団法5の23才3項	
商工組合	中団法47才2項	
商店街振興組合	商振法45	
信用協同組合		<ul style="list-style-type: none"> ●常務に従事する役員の選任による変更の場合は、以上の書類の他、新たな常務に従事する役員の経歴書を追加(変更後2週間以内)。

【お問い合わせ】 ご不明な点がございましたら、当会組合担当者までご連絡ください。
TEL: (本所) 082-228-0926 (福山支所) 084-922-4258

平成30年度通常総会開催のご案内

当会では、次の日時により、平成30年度通常総会の開催しますので、
ご出席いただきますようご案内申し上げます。

開催日時 平成30年6月13日(水) 15:00～

開催場所 メルパルク広島 (広島市中区基町3-36)

- 16日 ●青年中央会 正副会長会議(第1回) ((株)吉本コーテック)
- 23日 ●監事会(中央会会議室)
- 23日 ●広島市北部造園(協) 広島市産業振興センターアドバイザー派遣
- 25日 ●青年中央会 広島キッズシティ2018第1回実行委員会(広島市男女共同参画推進センター)
- 26日 ●事務局代表者協議会 正福会長会議(中央会会議室)

※太字になっているものが、広島県中央会の事業・行事になります。

編集後記

4月より、藤原の後任として会報担当となりました国安です。会報業務はかれこれ30年前に経験していますが、以前はすべて手書き原稿の時代でした。現在はすべての原稿をデジタル化し、ネットワークを使って印刷会社とのやり取りを行っています。実際に作業に入ると、パソコン操作によるデータ化作業に戸惑い、教えてもらってもすぐに忘れるという現実と直面し、頭脳の衰えをひしひしと感じる毎日です。正直笑えない状況です。自分なりに頑張るしかないですね。以後よろしく願います。

会報掲載の記事に関し、ご意見、ご要望等ございましたら、ご連絡下さい。

(国安)

表紙のことば

鞆の浦&三味線

風光明媚な鞆の浦の宵に鳴り響く三味線のしらべ



瀬戸内海のほぼ中央、潮の流れの変わる地点に位置する鞆の浦は、古くから潮待ち風待ちの港として万葉集にも詠われた名勝です。江戸時代から残る古い街並みは「美しい日本の歴史的風土100選」にも選出。そんな歴史ある港町の初夏を告げる風物詩「鞆の浦弁天島花火大会」は、鞆の浦の伝統芸能「アイヤ節」が三味線の演奏によって賑やかに披露された後始まります。今年の開催日は5月26日(土)。情緒溢れる鞆の夜空を染め抜く大輪を観て、ひと足早く夏を感じてみてはいかがでしょうか。



メルマガ会員募集中

当会のメルマガにご登録いただいた方には、公の施策やセミナー案内状などの「最新情報」を定期的にお届け致します。組合運営に係るお役立ち情報をお届け致しますので、是非ご登録ください!!

ご登録はこちらのアドレスへご一報下さい。

E-mail: chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

会報

「中小企業ひろしま」 を購読してみませんか?

1宛先につき 300円/月

(300円/月×12=3,600円(年間購読)【税込・送料込】)

会報誌では、こんな情報を掲載しています。

- ・国、県を始めとした行政団体の施策・公募情報
- ・ものづくり補助金に関する情報
- ・各種セミナーのご案内

など

他にも、会員様および組合員企業の皆様にお役に立てる情報をお届けしております。

購読に関して気になる点がございましたら、お気軽に御連絡ください!

当会情報調査部 会報担当者 まで TEL:082-228-0926

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」は、企業や事業主団体の生産性を向上させるための職業訓練です。訓練は、全国のポリテクセンターに設置した生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）が、専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等に委託し、企業・団体の課題やニーズにあわせて実施します。さまざまな内容・分野の幅広い職務階層の方を対象としたカリキュラムで、従業員の生産性向上をお手伝いします。

○生産性向上支援訓練のポイント

①訓練を受講して生産性アップ！

生産性向上のために必要な課題解決や現場力強化につながる様々なカリキュラムをご用意しています。

生産管理、品質管理、クラウド・IoT導入、経営戦略、マネジメント、組織力強化、営業・販売、マーケティング等の分野でコース設定が可能です。

また、カリキュラムは、課題・ニーズにあわせて内容を**カスタマイズ**できます。

②オーダーメイドで訓練を実施！

日程や訓練会場などのご要望にあわせて、生産性センターが訓練を**コーディネート**します。

訓練時間は**6～30時間**の範囲内で、ご要望にあわせて設定できます。

③受講しやすい料金

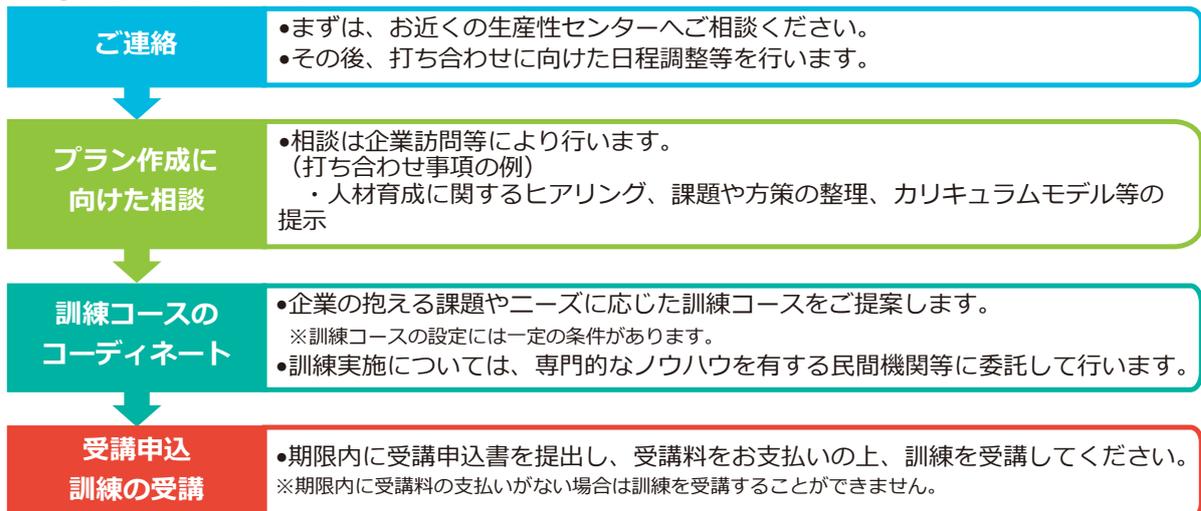
受講料は1人当たり**3,000円～6,000円**（税別）。

さらに、生産性向上支援訓練を従業員に受講させた事業主は、**人材開発支援助成金**を利用して経費及び賃金の助成を受けることができます。

※助成金の受給には、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であること等）を満たす必要があります。



○ご利用までの流れ



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部
ポリテクセンター広島 生産性向上人材育成支援センター
広島県広島市中区光南5-2-65

TEL：082-248-1532 FAX：082-241-4734

Mail：hiroshima-seisan@jeed.or.jp

ポリテク広島





経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
三井生命保険株式会社



- * 団体扱とは、広島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および広島県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。



お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社

広島支社 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町 1-23 三井生命広島駅前ビル 3F TEL:082-262-0250

福山支社 〒720-0043 広島県福山市船町 7-25 ケイエースビル 7F TEL:084-928-3388

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>